

施設評価シート (一般)

002

(平成20年度事業)

施設名	八塔寺国際交流ヴィラ		問合先	担当課(室)	企画課	
所在地	備前市吉永町加賀美1193		職・氏名	協働推進係長・下林博樹		
建物建設費	15,930千円	財源	電話	0869-64-1871		
			所属長職・氏名	企画課長・里見清美		
			国県等補助金	15,930千円	建設年月	平成 元 年 3 月
			市債・一般財源等	0千円	耐用年数	22年

根拠法令等の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし		名称	国際交流ヴィラ運営方針	
総合計画上の位置付け	基本目標	05	住民主体の協働のまちづくり	基本施策	02
	施策	01	地域間 国際交流	事務事業名	03
				国際交流ヴィラ管理事業	

対象	(この施設運営によりサービスを受けるのは誰か?) 外国人観光客及び外国人と交流する日本人		
目的	(この施設運営によってどのような状態を目指しているのか?) ・国内外の人々に備前市の魅力を伝える。 ・国内外の人々と市民との交流促進		
施設内容 規模 料金体系	施設内容	規模	料金体系
	木造平家建て	延べ床面積219.27㎡	会員：2500円/泊 (1人で利用は500円追加)
	宿泊棟	195.67㎡ 13人収容 4室	留学生：2000円/泊 (1人で利用は500円追加)
			日本人：3000円/泊 (1人で利用は500円追加)
			貸切(8人まで)：18,000円/泊 貸切(9人以上)：30,000円/泊 7歳以下で寝具利用なし：無料
	付属棟(展示室)	23.6㎡	無料
管理運営方法	<input type="radio"/> 指定管理者制度導入 (指定管理者名 又は 一部委託の内容) <input checked="" type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> すべて直営 備前市国際交流協会に管理を委託		
類似施設の状況	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし (施設名及び施設の概要) <input checked="" type="checkbox"/> 本市所管 <input checked="" type="checkbox"/> 近隣市町・民間その他 八塔寺山荘 笠岡市、瀬戸内市、岡山市、高梁市に国際交流ヴィラが設置されている。		

経費	項目	平成18年度実績		平成19年度実績		平成20年度実績		単位
		正規職員	臨時職員	正規職員	臨時職員	正規職員	臨時職員	
費	人件費	0.2人	840人	0.1人	524人	0.1人	825人	人/千円
	指定管理料							千円
	維持補修費							千円
	物件費							千円
	その他経費		4,405		3,695		3,241	千円
	減価償却費		0		0		0	千円
	合計		5,245		4,219		4,066	千円
財源	特定財源	使用料	2,274	2,366	2,595	千円		
		その他	878	449	482	千円		
	一般財源		2,093	1,404	989	千円		
指定管理者の利用料金収入						千円		
年間利用者数			836	851	982	人		
利用者1人当たりコスト(一般財源)			2,504	1,650	1,007	円		
受益者負担率			43.4%	56.1%	63.8%	%		

稼働実績	平成20年度 (単位：日、人)													
	種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	開館日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	14	0	31	320
	八塔寺国際交流ヴィラ	90	88	77	142	111	94	94	68	78	35	0	105	982

施設の妥当性	社会・経済情勢の変化等により、施設のニーズが薄れていないか?		
	<input checked="" type="radio"/> 薄れていない <input type="radio"/> 薄れている	判断理由	住民と外国人との交流による国際交流の推進が主たる目的だが、過疎化が進む集落へ国内外の人々を呼び込む貴重な施設であり、地域活性化につながる事業であるため。
	そもそも市が設置・運営すべき施設か?		
	<input type="radio"/> 設置すべきである <input checked="" type="radio"/> 必ずしも設置する必要はない	判断理由	市所有の土地・建物を岡山県に無償貸与し、県が八塔寺国際交流ヴィラとして設置。そのヴィラを市が県から管理委託され、宿泊施設として運営している。
施設を廃止した場合の市民生活への影響は?			
	<input type="radio"/> 影響が大きい <input checked="" type="radio"/> 影響はさほどない	判断理由	施設の直接の利用者は、市外(国内外)の観光客が中心であるため、さほど影響は大きくないが、豊かな自然を持つ備前市をPRできる重要な観光施設の一つであり、地域の活性化にも寄与している。廃止されると、地域活力の低下、地域イメージのダウンなど問題点が残る。

施設の効率性	施設の利用状況は順調か?		
	<input checked="" type="radio"/> 順調である <input type="radio"/> 順調でない	判断理由	利用者は増加傾向にあり、特に対前年比では115%となっているため。
	受益者負担は適正か?		
	<input type="radio"/> 適正である <input checked="" type="radio"/> 見直し余地がある <input type="radio"/> 受益者負担は求められない	判断理由	茅葺屋根の補修等に多額の費用を要することが見込まれるため。
類似施設との統合可能性はあるか?			
	<input checked="" type="radio"/> 統合は可能 <input type="radio"/> 統合は不可能	判断理由	平成元年のオープンから外国人優先の宿泊施設として毎年800~1000人程度の安定した利用があり、国内外で広く認知されている。国際交流ヴィラとしての統合は難しい。
	管理運営に係るコストを削減する余地はあるか?		
	<input type="radio"/> 削減の余地はある <input checked="" type="radio"/> 削減の余地はほとんどない	判断理由	食事の提供なしで素泊まりのみの最低限のサービスしか提供していないため。

平成21年度の状況及び管理運営の改善案	県財政構造改革プランにより、県施設としては平成20年度をもって廃止となった。平成21年度からは市単独での運営となり、維持管理費を捻出する必要があることから、利用料金は値上げして運営している。
---------------------	---

施設修繕・大規模改修費用(今後5年間：平成22年度から平成26年度)					
毎年経常的に必要な修繕費	内容	金額(千円)	今後5年間に必要となる大規模改修費	内容	金額(千円)
	風呂、トイレ等	400		茅葺屋根葺き替え	10,000

判定	<input type="checkbox"/> 廃止・閉鎖が可能 <input type="checkbox"/> 類似施設との統合が可能 <input type="checkbox"/> 民間又は地域等への譲渡が可能 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度の導入が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 事務等一部委託が可能 <input type="checkbox"/> 現在の管理運営形態が望ましい	判定理由	県と県内5市で構成する国際交流ヴィラ運営協議会がH21年度で解散となる見込み(事実上、事業はH20年度をもって終了)であり、これまで協議会で行ってきた予約受付業務がH21年度から新たに発生するが、県内国際団体へ委託することで経費の抑制が見込めるため。
----	---	------	---

